

こどもたちといっしょに学ぼう！つながろう！

地域学校協働本部だより



調布市立北ノ台小学校
地域学校協働本部
学校支援ボランティア
令和3年7月19日発行

子供たちの笑顔で、みんな元気になれる！

北ノ台小学校地域学校協働本部では、学校・家庭・地域のみんなが「笑顔」を目標としています。
地域学校協働本部「たんぼぼ隊」は、子供たちの笑顔を見て日々元気をもらって活動しています。



「交通安全教室」
道路や横断歩道の渡り
方など教わりました

「学校探検」
2年生が学校を案内し
てくれました

シャボン玉遊び

「アサガオ種まき」
タネからアサガオを育
て、見事に咲きました

「サツマイモ苗植え」
1本の茎を植え、秋まで
サツマイモを育てます

スポーツフェスティバル

「学校」で、いろんなことを学んで、みんな大きくなったね！

地域学校協働本部では、1年生の補助に入っています。入学当初は、教室や物の置き場が分からなかったり、授業が始まる前にしなければならない準備など、声かけや準備を手伝ったり、さまざまなサポートをします。1か月程で学校生活にも慣れてきますが、外に出る「交通安全教室」、グループ行動の「学校探検」、手間のかかる作業の「種まき」「苗の植え付け」など、学校からの要請で補助に入ります。7月に「シャボン玉遊び」の補助に入ると先生の話をしっかり聞き、上手にシャボン玉作っていました。今年度も昨年に続き、地域学校協働本部の活動は、補助のメンバーを限定し感染拡大防止対策をして活動しています。時々しか会わなくなった「たんぼぼ隊」に子供たちは元気に「笑顔」で挨拶をしてくれます。その「笑顔」が私たちをいつも元気にしてくれます。

「地域学校協働本部」の活動は、学校HPの「学校生活」の中、カラーで見ることができます！

3年生「自転車交通安全教室」

3年生対象の自転車交通安全教室が実施され、学年の保護者だけでなく、「たんぼぼ隊」もヘルメットや自転車等の消毒をしたり、安全確認のお手伝いに協力しました。警察の方による説明と実際に自転車に乗って体験することはとても大切だと思いました。

交差点だけでなく、スタート時も安全確認！



2年生、3年生「町探検・地域探検」

昨年度はコロナの影響により、先生方が撮影した映像を見るだけでしたが、今年度は子供たちも歩いて町を探検しました。安全確認のため、「たんぼぼ隊」は後方から付き添いました。子供たちと地域で再発見することもありました。

2, 3年生「放課後補習教室」

算数の基本的な学習内容を身に付けるための算数補習教室があります。金曜の放課後に2,3年生を対象として年20回程予定していますが、1学期は緊急事態宣言の影響により、開催したのは1回でした。

学校の先生もいますが、元教員や地域の方々学習支援員になり、丸付けなど補助を行っています。



間近に見て、計量計にも乗りました！



4年生「クリーンプラザふじみ見学」

コロナの影響により昨年度はほとんどできなかった施設見学。今年はオンラインではなく、実際に施設に行ってゴミの集積場やピット、クレーンなどの設備を見ながら説明を聞くことができました。実物を見聞きすることで子供たちも理解が深まったようでした。実体験に勝る学習はなかなか無いですね。

「学校花壇・学校畑」

活動の1つとして、花壇や畑などの環境整備を行っています。花壇の草取りや花植えは、子供たち「栽培委員会」と協力し、「農業クラブ」は野菜を育てています。その他、学年の栽培する作物の手入れや今年度は5年生の田植えも協力しました。「ど根性ひまわり」も育てています。



調布市内では、小学校20校、中学校8校、市立学校全校に「地域学校協働本部」が立ち上がっています。北ノ台小学校「地域学校協働本部」では、学校・家庭・地域が連携し、協力して取り組みを進めています。